



第5回JMRCオールスターラリー in 関東

2010年JAF東日本ラリー選手権 第7戦

第29回八子ヶ峰ラリー2010

RALLY GUIDE 2



TEAM RINDOH EIGHT  
**TR8**

この書類は案内書として作成されており、規則的な効力はありません。特別規則書および公式通知に規定された内容が優先します。

ver. 2

## 1. 開催日及び開催場所

開催日 2010年10月23日(土)～24日(日)

開催場所 長野県佐久市・茅野市・立科町周辺

## 2. 主催者の連絡先

第29回八子ヶ峰ラリー2010 競技長 宮城 孝仁

〒135-0045 東京都江東区古石場2-5-10-209

TEL&FAX 03-3643-5783 携帯 090-4531-4711

[d10888@dentsu.co.jp](mailto:d10888@dentsu.co.jp)

## 3. 大会役員&競技役員

### <大会役員>

大会名誉会長	柳田 清二（佐久市長）
大会名誉副会長	宮坂好敏（八子ヶ峰ホテル社長）
大会会長	斉藤健一（JMRC関東会長）
大会副会長	佐藤栄一（JMRC東北運営委員長）
組織委員長	小口貴久（JMRC関東副会長）
組織委員	藤原篤志（JMRC北海道）
組織委員	岡村寛一（JMRC北海道）
組織委員	山本 朗（JMRC東北）
組織委員	米谷展生（JMRC中部）
組織委員	梅津祐実（JMRC近畿）
組織委員	中村公彦（JMRC中国）
組織委員	原 信義（JMRC四国）
組織委員	星野 元（JMRC九州）
組織委員	七田定明（JMRC九州）
審査委員長	中村善浩（JMRC全国ラリー振興事業委員長）
審査委員	仲野次郎（JMRC東北副運営委員長）
審査委員	小田切順之（JMRC関東ラリー部会副部会長）

### <競技役員>

#### JMRC関東（各県ラリー部会長）

飯田 好範（JMRC茨城）	千葉 丈司（JMRC千葉）
石川 明彦（JMRC栃木）	松井 利親（JMRC神奈川）
原沢 俊一（JMRC群馬）	三井 隆一（JMRC新潟）

安東 貞敏（JMRC埼玉） 清水 和彦（JMRC長野）

競技長	宮城孝仁（TR-8）
副競技長	平井孝文（JMRC山梨・TR-8）
	依田靖弘（からまつ）
事務局長	福原 忠（TR-8）
コース委員長	森 公聖（TR-8）
計時委員長	大田貴之（TR-8）
技術委員長	関口 勝（TR-8）
救急委員長	白水順一（TR-8）

#### <CRO>

北海道	藤原篤志	090-3770-0380
東北	山本 朗	090-3362-9320
関東	清水和彦	090-3063-7053
中部	米谷展生	090-2948-3928
近畿	梅津祐実	090-3359-6877
中国	中村公彦	090-1685-2648
四国	原 信義	090-3188-4212
九州	星野 元	090-3194-0380

#### 4. ラリーHQ

★佐久勤労者福祉センター 長野県佐久市佐久平駅南4-1  
<http://www.city.saku.nagano.jp/shisetu/kinpuku/index.htm>  
(23日 05:30~18:00)

レキ集合場所、参加確認、車検、開会式、スタート会場。  
となりにイオン(9時~)があります。

★八子ヶ峰ホテル内 長野県茅野市北山白樺湖3424  
<http://www.yashigamine-hotel.co.jp/>  
(23日 18:00~22:30、24日06:30~18:00)  
DAY1、DAY2のサービス、懇親会、土曜宿泊(オールスターのみ)、  
表彰式会場。

電話番号 090-2751-5524 (副競技長 平井 携帯電話)

## 5. サービスパーク

八子ヶ峰ホテル正面の駐車場です。サービスパークの路面はグラベル（非舗装）です。

サービスはDAY1の最後、DAY2セクション2後に設定があります。DAY1終了後、車両保管は行いません。

（東日本選手権参加者は競技車にて宿泊場所に移動可能です）

ゴール、表彰式も八子ヶ峰ホテルになります。

サービスパークは標高約1,200mの地点にあり、スタート場所との温度差がかなりあります。

※レキ集合場所の佐久勤労者福祉センターの路面もグラベル

## 6. タイムスケジュール（予定）

9月21日	09:00	エントリー受付開始
10月15日	17:00	エントリー締切
10月23日	05:30	HQ開設
	05:30	レキ受付
	05:30~	レキ
	12:00~	参加確認・サービス受付1
	12:30~	車両検査
	13:30	審査委員会
	13:50	DAY1スタートリスト公示
	14:00~	ドライバーズブリーフィング
	15:00	DAY1 スタート
	15:00	サービス受付2（八子ヶ峰ホテル）
	19:00	DAY1 1号車フィニッシュ（予定）
	20:30~	懇親会（八子ヶ峰ホテル）
	21:00	スーパーラリー（再出走）申請受付締切り
	22:00	DAY2スタートリスト公示
	22:30	HQ閉鎖
10月24日	06:30	HQ開設
	07:30	DAY2スタート
	14:30	DAY2 1号車フィニッシュ（予定）
	16:00	表彰式（八子ヶ峰ホテル）
	18:00	HQ閉鎖

## 7. エントリー

エントリーの上限は75台。(JAF承認済み)

## 8. クラス区分&車両

★オールスターラリー RN, RJ, RF, RB車両

Aクラス 1,500cc以下

Bクラス 1,500ccを超え、3,000cc以下

Cクラス 3,000ccを超える

※リストラクターの有無でクラス分けは行いません

ただし、リストラクター無しの場合、エンジンはノーマルコンピュータとするが各地区の車両規則を優先とする

(詳細は各地区のCROに確認ください)

★東日本選手権 RN, RJ, RF車両

BC-1 1,500cc以下

BC-2 1,500ccを超え、3,000cc以下

BC-3 3,000ccを超える

※ターボ車はリストラクターを必ず装着

★チャレンジクラス RN, RJ, RF, RB車両

CH-1 3,000cc以下

CH-2 3,000ccを超える

※ダートを走らない(走れない?)車のために用意しました。

## 9. タイヤ

ラリータイヤに限る。

本数に規制はありません。スタート前に溝のチェックを行います。

※チャレンジクラスに関してはタイヤ規制を行わない。

## 10. 賞典

★オールスターラリー

各クラス 上位3位までを予定

★東日本選手権

各クラス 上位3位までを予定

★チャレンジクラス

各クラス 上位3位までを予定

★地区対抗

4輪駆動、2輪駆動のクラスで実施

<選出方法>

各地区上位3台（※台数により変更する可能性あり）を抽出し、各SSごとに順位ポイントを与え、その合計ポイントで各地区の順位を争う。但し、3台未満の地区は各地区の2位、3位の平均タイムを与える。又3台以上の地区がリタイアして3台未満となった場合も同様の扱いとする。1位ー24点~24位ー1点とする。（※台数により変更する可能性あり）リタイアで、各地区の出走が無くなった場合は、そこまでのポイント合計で順位を付ける。

★特別賞

オールスターに参加した選手を対象に以下の特別賞を検討中

①ダンロップ賞 タイヤのご提供

本数等は検討中ですが、通常の競技会より多めのご提供をお願いしています

②JMRC賞 全日本戦参戦の一部補助

全日本戦へ参戦する場合、参加費を一部補助します。対象競技、補助額等は現在、各全日本戦の主催者と調整中です。

※両賞とも詳細が確定次第、インフォメーション等で告知します。

## 11. 費用

### <エントリーフィー>

★オールスターラリー 75,000円  
（レキ費用、クルーの23日の宿泊（八子ヶ峰ホテル）、懇親会費用を含む）  
※宿泊は個室（6人/室）、懇親会は夕食含む

★東日本選手権 60,000円  
（レキ費用、クルーの23日の宿泊（八子ヶ峰ホテル以外）を含む）  
※食事はつきません  
※東日本選手権参加者のオールスターエントリー 追加15,000円  
オールスターの権利、クルーの八子ヶ峰ホテル宿泊、懇親会参加が出来ます。

- ★チャレンジクラス 40,000円  
(レキ費用、クルーの23日の宿泊(八子ヶ峰ホテル以外)を含む)  
※食事はつきません。  
※クルーの八子ヶ峰ホテル宿泊、懇親会参加の場合 追加15,000円

※八子ヶ峰ホテルの「宿泊のみ」「懇親会のみ」は受けられません。

#### <保険>

主催者でも用意しています。東日本戦以外の方でも受けられます。  
保険の詳細は保険申込書を確認ください。  
※保険の条件等については各地区CROに相談ください。

#### <サービスフィー>

- ★サービス員登録 無料  
※登録は必要になります  
★サービスカー登録 1台 3,000円  
※登録しない場合、八子ヶ峰ホテルに駐車できません。  
★サービス員1名の23日の宿泊、懇親会出席費用 1人 10,000円  
※八子ヶ峰ホテルの「宿泊のみ」「懇親会のみ」は受けられません。

## 12. ヘルプサービス

主催者としてヘルプサービスを実施予定です。遠隔地からの参戦でもサービス隊は無くても参戦できるよう現在、調整です。  
※詳細が決定次第、インフォメーション等で告知します。

## 13. 申込先

北海道地区：〒062-0934 北海道札幌市豊平区平岸四条 11-4-1-103  
藤原 篤志 TEL:011-774-5557 FAX:011-663-9348

東北地区：〒017-0045 秋田県大館市中道 2-2-52 ミスタータイヤマン大館  
山本 朗 TEL:0186-42-0521 FAX:0186-42-0522

関東地区：〒333-0844 埼玉県川口市上青木 4-9-7 福原水道工業内  
福原 忠 TEL:048-269-6117 FAX:048-269-2312

中部地区： 〒446-0071 愛知県安城市今池町 1-6-2-1004  
米谷 展生 TEL：0566-97-6262 FAX：0566-97-6262

近畿地区： 〒599-8261 大阪府堺市中区掘上町 31-6  
梅津 裕美 TEL：072-279-6286 FAX：072-221-4969

中国地区： 〒710-0145 岡山県倉敷市福江 533-6 チェリッシュ内  
田口盛一郎 TEL：086-485-1866 FAX：086-485-1867

四国地区： 〒761-8041 香川県高松市檀紙町 2273-1 オートガレージフレックス  
原 信義 TEL：087-885-7552 FAX：087-885-7539

九州地区： 〒881-1213 福岡県筑紫郡那珂川町中原 4-45 J&Sモータースポーツ  
星野 元 TEL：092-952-1360 FAX：092-952-3069

※JAF東日本選手権の申込は関東地区の福原まで

#### 14. レキ

受付場所は佐久勤労者福祉センター第三駐車場、5：30から。  
レキ車両に規定はありません。  
詳細はレキ指示書にて。

#### 15. 宿泊

##### <22日 金曜>

特に用意はしていませんので、各自で予約してください。  
佐久グランドホテルはラリー特別料金にて宿泊可能です。  
直接、「ラリー関係者」として申込みください。 ツイン8,000円  
<http://www.saku-gh.co.jp/index.html>

##### <23日 土曜>

オールスター 八子ヶ峰ホテル（夕食を兼ねた懇親会付）  
東日本選手権 女神湖周辺（夕食無し）  
チャレンジ 女神湖周辺（夕食無し）  
※八子ヶ峰ホテルの「宿泊のみ」「懇親会のみ」は受けられません。

#### 16. ラリーの構成

2DAY3セクション制のスペシャルステージラリー。

スペシャルステージの数            9  
スペシャルステージの総距離        約48Km

舗装の林道    2か所（A：約10km×2、B：約4km×2）  
A林道：2車線相当で、高低差の大きい上り調子のロングハイスピード  
B林道：2車線相当で、高低差の少ない中速のテクニカルコース

グラベル林道   1か所（C：約4km×5）  
C林道：ほぼ1車線、下り調子で、前半は浮き砂利で高速、後半は締まった路面で低速

#### <DAY1 SEC1>

佐久勤労者福祉センター⇒C林道1⇒A林道1⇒A林道2⇒ガスコン  
⇒八子ヶ峰サービス

#### <DAY2 SEC2>

八子ヶ峰⇒C林道2⇒B林道1⇒C林道3⇒ガスコン⇒八子ヶ峰サービス

#### <DAY2 SEC3>

八子ヶ峰⇒C林道4⇒B林道2⇒C林道5⇒八子ヶ峰

スペシャルステージ中で最も標高の低い地点は約630m、最も標高の高い地点は約1,850mです。

### 17. スーパーラリー

スーパーラリーを希望する者は10月23日(土)21:00までに「スーパースーパーラリー申請書類」を競技長に提出し、DAY2（10月24日）の自車のスタート時刻の1時間前までに再車検に合格して下さい。

### 18. 日の出、日没

ラリー当日の長野県佐久地方の日の出の時刻は06:00、日没の時刻は17:02です。